

解答

- ① 光景 ② 模型 ③ 慣習 ④ 展示 ⑤ 体裁
① 共 ② 半 ③ 往 ④ 自 ⑤ 適

枝葉

X オ Y イ Z エ

ウ、エ

A

イ

エ

ア

ア

イ

生きている（生き続ける）

言葉は常に

違和感を感じる人が少なくなる

① イ ② ア ③ ア

1 辛い 3 孝行 4 不孝

ウ

制服姿

写真を撮ってほしい（撮影をお願いしたい）

エ

地方の市電に行く（こと）

僕

だけど親方

順ちゃんの子ども（順ちゃんの息子）

（家族全員が）勝手に話し（ている様子）

ウ

イ

解説

問十 ③ Cの2行後に、ラテン語は「死んだ言葉」とありますので、この対の表現を考えます。最後の段落には、「間違いが・・広く社会に通用する・・それが新しい言葉づかいになります。それが、生きている、ということなのでしょう。」とあり、「生きている」がふさわしいと考えることができます。最後の文章の「言葉という道具は、自らを変化させることで、新しい時代にも生き続けることができる」から、「生き続ける」を選ぶことも可能です。

問十 ④

順ちゃんは、自分を「三代目」と呼んでいますから、「四代目」とは順ちゃんの子どもであることがわかります。当時の地下鉄の運転手になっていることを考えると、息子であると考えてよいでしょう。